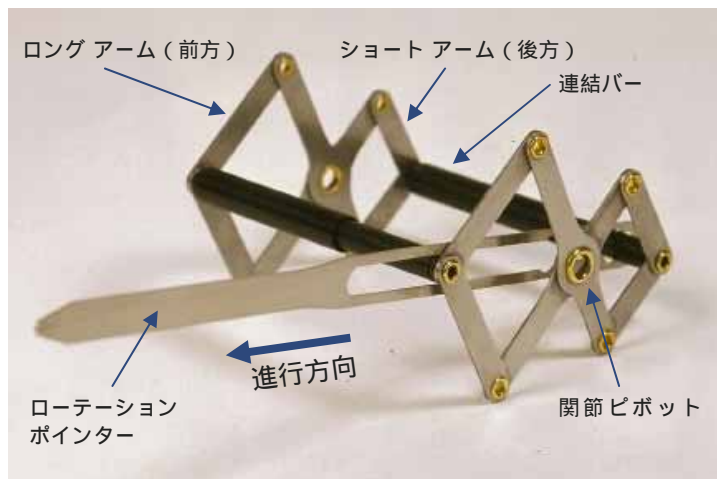


膝関節軸用ゲージ 【743A8】

装具用計測治具

『膝関節用軸ゲージ』は、膝関節軸を簡易に設定するための計測治具です。矢状面での膝関節軸の前後位置と前額面での膝関節進行方向を同時に設定することができますので、設定時のズレや計測時のバラつきが低減できます。



製品No.	規格
743A8	1種類

ゲージ内幅: 約9.0 ~ 16.5cm

《特徴》

簡易に膝関節軸の前後位置と膝関節進行方向の設定が行なえます。
ロングアームとショートアームは前後6:4の割合で位置決めすることができます。
実際の膝関節だけでなく、陰性モデルや陽性モデルの計測にもご使用頂けます。

使用方法

『連結バー』の左右をスライドさせて、『ロングアーム』と『ショートアーム』を一旦外します。尖端が進行方向になるようにして、『ローテーションポインター』のガイドレールの2カ所の凹みを『連結バー』の細い方に合うようにして通します。各アームを内側と外側からスライドさせて膝関節をはさみこみ、さらにスライドさせてアームの内側の幅を膝関節幅に合わせます。

膝関節裂隙の上20~25mmを目安に関節軸高さを決めた後、各アームの角度を変えながらゲージ前後の幅を膝関節前後幅に合わせます。前額面から見て『ローテーションポインター』の方向を膝関節の進行方向に合わせた後、内外の『関節ピボット』の位置でマーキングします。

